五
津田文庫
文庫 1
1764
4

早稲田大学
圖書館藏書

つだ文庫

010190605316

長安にとどまりて春のせん
しの海の色見今濃紫もとの新
へと春は治まるや国とこそ
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

百十六
年とへしみのの松陰ふるを
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

ある人 ニテ 平 みんいの長社ぬやまの石そ
人 平 長い帝ましまりけりとくしまそ
ちちとよ ニテ 八ちの雑や玉井ちるに
みそのかに秋大君乃みことのりとい
やしきまして今ましるるの名
雑さよ長社新乃民ちそいへ

楓色ふかくもちる新ふかく泉
出くる山は養老の滝とぞ名づけて糸
をとのせんにまりぬ長まして勅使
とかくるあり ニテ ぜんく長老と名つけ
そめに帽と長あくしへ ニテ ぜんい
毛ふいの山せうるまそいりぬ名の山

水の影ととろ〻秋ふかくとくこゝは処ふ
ゐる時山路のつゆけさやだに山ゐる人の
くゝしとひくのめでよれ夢ゐるゝ
色色に咲つれる花ゐる
らせんうれ業ゐる色びやとゐる
られつゝやて歩ちふ波ちひ交
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
無ふ色ゐるふ色ゐ　のひゐるゐ
しうひやうて色ゐる長れゐの鶴ゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
乃庶色色うゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
もうひかてびいひひいまゐの
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ

今乃菜の名は滝川のうちそとに
生れ出るものなん滝
つかのもとにあるなり出
くるあの泉なり　根はいもとにあり
それいづくにか山の井乃底
もとにあるなりてと

けるひとにちよりやちよの例をも
まれにあるなり　根はいもと
やしまのなり
もとにふかやまりて
まりてなるなり人のとにあるとあしい
つをもとにあるなり命をつるまりに
めくるなりるなるやまのなり味とあ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

らんぜ[illegible]の[illegible]
と汲みりやうんの七くんりのこうこう
伯備の[illegible]
くあ市菓と君乃ふ[illegible]
うふ[illegible]
[illegible]

汲ふ[illegible]
ちの奥乃[illegible]
[illegible]
乃や[illegible]
百歳とふ[illegible]
[illegible]

まれに ちとせをふるやあめつちの
ひとつ元の草木を 花咲実
ある程り 花 きれいとひあらう
只見うつりめうつりて 青ひえて
ひ花乃ふ乃る 春乃春色やう
ひとつ乃法さへ乃る山の井の実
色葉とふよりぞ乃ぞ乃ぞ乃ぞ
ひとつ元しうりて 実乃雑
さまの乃ふ乃ぞ乃ぞ乃ぞ
中せん社うまて 春色乃る
ためつぴつ元れけとうつあい 勅使

色かはらぬ千歳の緑にこそ
[illegible]
上三句
ふかきみどりの
[illegible]
ひとしほまさる
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十終

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

清經

八重乃志ほちの浦の波やえの
塩ちの浦をたゝまよいをやへ

冥加

らん　思いたる中納言清經乃内
よ仕へ申あ月乃三帝と申ん
なそいに極を彩をなりは清經乃道

ふしうの軍より対馬へ渡り
朝鮮へとくとくと色かへぬ乃ふ雜兵
乃ふよりかくんよりりとふ石ろろ
ぶせんの浦柳の浦の沖よりて
夏の月乃歌毎より月と月乃
ふくぶかひていぶ船中ぶんぶ

いぶ朝見ふひんぶ乃か紙ぶ
まくいふ乃ふかひぶ命ぶたりぶ
くくとくとくと

こゝにこゝにこゝにこ

きと社参つるに　八月
くらの軍小色流つくるに
ひ〳〵ぶ流ぶんよりおしめとやうる
新へ出連歌ぬ乃書乃雜巻の点
かくうんよりうとおれるるぶん
乃玉柳り浦の沖まて更行月

の歌ゑより月と投句数なれは
仏月とあけ定まるとや
ト一一一一一一一一一一一一一一一一
恨めしやせめくい討れしいなや
一一一一一一一一一一一一一一一一
まふの家の家大清あいがあり　ト
一一一一一一一一一一一一一一一一
ふふつるよ歌と月とあけのふる
一一一一一一一一一一一一一一一一
偽りなつるかきとうあ実恨えて

[illegible]世と水社鏡に
[illegible]
[illegible]
[illegible]

さるそやうるひとつてのかゝ
れいうさたそをとかの社かと
青
夜白をてよりいろ源とたる
ひとの夢よ成たれこゝ
まねよりふくる花や恋とふる
ヒテサレ
うんく成人は夢のうれ

ゐくれとうるかゝ夢ふて三
東とりくぶ水ふりゆて一生
ひろ夢やうとうせを夢つ
うとふをふを行しぶいつれ袖ゐ
雲ゐのゆをゐゐ物の高
よたるゐのゐくよゐてゐ

[illegible]
[illegible]
[illegible]

女上
らん　いやとよ　篠と　色とも　ぞ
こ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ

清經

八

ちへくふるりわふよあれどぞ服もれ
ひとりきのぶふくあるて悲し
ち嘆やかくて社中くうれもか
とくいぬるくあるもあんとふ色ね
らと被かぶく　古へのあるあた
絵くあるを中ふ人ぶ服をとた

上

れ人　物色九月山嶽の城つ色
詠ませるとあ雪し程ものる物色
れ者へとよりひたる色赤の丸
赤くぶせんの山柳とふ赤ひつく

吉

実や赤色紅えるる濃い蓋赤
ヒトし乃物濃いとかりそあ乃里嶽と宮

ヲ
それらうさぶ儀ハ清素清わろへ
しとく同神事ハ七夕ハ金銀錦
乃様迄とおりなき鞠乃ぶ
苦
あ　ハ様ハ世い程色目の
らまれおるるもあれたぶたうはいま
ぬ
ヲ
ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ
乃黒ハ色見ハ乃て様ハ乃ぶ乃ぶ
と様しもの様ハ様ハ様ハ様ハ様ハ様ハ様ハ様ハ様ハ様ハ
ヲ
や　実ハ色ハ様乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ乃ぶ
ハ
ハ
ハ

[illegible]
まくらもとにあらはれ給ひて
[illegible]
よりあらはれ給ふ所の御ありさ
[illegible]
ありさま世中のかぎりさまの神とぞ見え
給ひ[illegible]のるんばつくりて[illegible]
[illegible]
とどめたまひ[illegible]
[illegible]
秋の篇のみ[illegible]
級いと仏神三寶也

[illegible]
[illegible]
[illegible]

世中のうつる義社城あれば係元の春
乃花芳永の秋の紅葉をたに
あり海の心一業乃あるれや松り浦の秋
風の過るかあるる松乃波ふるまの
ひれる松れば源氏のうとあひた
義ひとりとて家ゝ清盛いな
こめくらふ松ばそもそ八幡の御ゝて
宣わるふ永の魂ゝ松ばる松正直
乃ゝ富りあかとゝ只一筋小首元
あらきあや迷道つ花春乃月と花
と花新ゝ花春乃波ゝさそれ
ゝ乃ゝ波ゝ乃ゝ花ゝ乃ゝ

名乃流をたてんとおもひ切べきよわいそ
若代乃もゆるあの火の煙のごとくに
ふく事をなりて松乃いろに成わ
ゆくすゑ出し松色と
あらし吹もこの今相とうひらう
御しるべ方乃末とゆくまで迷はい

つるあさ波のぬれぬ方へとまるぬれぬ
つらくよゆくよとくと振てうぶ
ゆめおさびやとおもひひるる程
人とくやうんぬ人の仏をあ
とかりのよる月夜西よかく月と
れいいあ我もつまんとぶひあ

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
法性色[illegible]く歌[illegible]
[illegible]四海の因果[illegible]
[illegible]この十会[illegible]
法の糸よ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

十罪終

宋女

日本国
見い法国一見乃備[illegible]
程い新小[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

と撰ばるべき紙なれども
上書
新古今紙色紙とりて用
ゐ
ゐ
ゐ

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
んふ社へ　女　枕い宮社とてめく
ゆ素積りへて　伊　さん雅
拾くゆ山ふ素りて　ゆ宮社り道い
れ素くゆ物ろ　女　ろりへ　拾宮社と
しん雅こくいん二年ふ河内のふ

平器ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ
やうかうゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ
ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ
しと法雅ゆん　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ
てうへ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ
ゆへ雅ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

圖の入るこのわかりてとりあ
ばかりひけ者はおつ
くしく仏法南無の種
久しく青い奥高
理紙とおもふ今の
て大明神とわ
いのちのうち

せよ桜ちる高の
巌峯くに松
と陰の奥山
らめくく　女房
とくかれ
まくゆう　男房

袁ゆへ　山方へ出さへ見社猶沢乃
池すそゆへ　ゆふる細乃ゆへいば池乃
色すそ清澄とゆふ　ものとあつて名
ゆへ　やまとゆ　ゆふ乃ゆふ仏事ゆ
ゆふゆへ　極楽とゆふて名
ゆふゆへ　毛い前家女ゆ

一今は池水乃ものとあつて袁数ゆ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ

女　青わめれ帝の頃
ふじ人の家女ありけるとのとい君
ふ仕へ上りいかり初い恋いつるよ
濃かりさりしの程なく消ぬかりし
となりにあるとと姫と結ばせて
池水ありとあはけ恋ふ高くしあり

男　紅色の袴ひとの帝われと
ここにこにこにこにこにこにこ
ふしぬ白ばさる涙ふとゆれたなりく

女　家あるまるのと恋らんあれい

男上　ちる色さらりけりかりし

女　ひとのかんさうせんそんのひん

男上　かつらのまの雲　女　ふんくの唐

乎

[illegible]

[illegible]

上ニ同

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

やんごとなきひとびとや詩ゆうとく紙
色ごとやあんやう男子ありけり家女
とかの人ばかりそだちたるもとかく
ものの書かいてうらうら見たるあん
方ひとくせもいきんうもきれり
やくもの

やんごとなき神と君との乃まとれた
国家とちう都ひとりや　絵まへ
書いた仕へ人ども乃ものの中小
つけて家乃花家のうら紫乃
ものとうたに書つん小仕へまそまる
ちまい世上にまた紙ひとめ情う

ちぶりこいかゝるあ
中　ぐせりけるたくひおもりそう
色　はつくれる大君勅ふかくひまち
ヲヲ　のこのふりとり情をあ
ヲヲ　ごとをもわちそうまりけ
ゆとちりられと情をあくやう
ん大君のふとけさしに深如あり
ヲヲ　ゝゝゝ

上女

[illegible]せんとあらそふや　紫式部の家女

[illegible]ちるまつの葉を花ゝ見てゝ

ふるたかの雲の袖がひをめくるや

さりもとれば[illegible]の打くゝ色家

女乃家の[illegible]へくゝ夫人のとゝ家

[illegible]

[illegible]

とりあつめとあり乃ぬり乃曲物

とそろへ袋とひるかへしてゆかく

らいせんする家女乃家そこ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

乃月ふけゝ山かとくさびそひ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

かりいつまやう様をのぶるそれ
へたゞさしたる事なるべしおぼ
てる月の月こそくかくれぬ前
共上まの山とをぶせつまやう死
きりの多紙おの門さしたけ老ぢを
共はゆきそれ様おぼしめしつけ

ゑやとなれいぢうれ彼りうるでる月の
見る紙をくきりの人 神ゐ 天きう
くぢ地ぢやうくぶいけ者うく
ぢうん者やうくぢより人べうそよ
見るるるうそ庭乃ぶおけけ乃庭ふ
まつるゆりうけ ミテ平イ この車ふ法

乃乃やとてのかとやぬるん
なりかの富乃やれ車やるかるれ
そかの　うれよのうの
かくる陸乃ぐめるやむとひる
らん　れるん　あの車乃れと
くぶの四生と出やしぺんの

ふちやうとせうのうまのよれる
らひぐのふ乃美とどと
乃りねとおろるれぶのうれよ
人乃ぐうこの行そひぐぶまもや
らね紙ふひぜめくやふりるぐさ
むとおりれうおとんつやうの毛

[illegible]
をあらはれ出るありウ 葵上
[illegible]
[illegible]や今とても思ひ車のまゝ姿
[illegible]
月とあらはれたウ 月をも
[illegible]
えうけうふの樗のうしろ
[illegible]
門ふ立よりうれたとうんく
[illegible]
樗のうの言いつそおもあら
[illegible]
ひとといつそ あれまやの色
[illegible]
やのつゝとれぬる れた 泣わるれ
[illegible]
とふ人もあり 非子上 ふしやあ雅た
[illegible]
見ねよらうの やふれ車よ見れ
[illegible]
まるぱまを女房とおかしき人乃半
[illegible]
あれ車のあり えんふれつれぱ発

くとゐたのふ痛りさまのかた
ゐんそもやいんん　大臣河
つやうしていぬ　ぬたくまに石式法る
のりゐへ　それ　やてんくうの
さひしてう　ひとをんあくかう
むくまうもあるれりさ

それ　ぬ今様のうの
のるんとそ　ぬりれくるれ出るる
ぬるるんとろおりめぬ色六条
りの泉殿のりんんつやうあり紙よ
ふるて古へいぬ云上の若乃えん色
のあれぬ紙の泉殿のこ

のわれの秋ぽふふふあれ多くに深
花やうあり　しまあんぜどもあへね
きに移りかの日新まれるのぽ福也
ぽいりとあれまうんぽうれのへりさ
らひりぽんぜあーあへの嘉ぐ
ふうーあんとぽ也そ

あるれ出るあり　あへあもや
世中の情い人のあるあ　我人
りあるれいぽ　かあれ
とむふあり何と歌くを月の月
うあへうしてつ　ぜまーく
わ振めしやぽ今わ叶いま

[illegible]濃もりや六条乃ぽ[illegible]所かたに
[illegible]ぞうい[illegible]りうちの情振ぶぐそ
[illegible]事の[illegible]ぽ[illegible]ぽ[illegible]ぽ[illegible]
[illegible]
やいて[illegible]今[illegible]
こぽ[illegible]ちやうとうての山上
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一二一二行　あるとき　へ　ぞ　ぞ　の　月　と　と　ま　ん　怨　ま

業　四　し　ん　と　い　い　ま　ん　て　門作　六　昌　六

の　別　行　の　ま　ま　ま　く　い　つ　く　へ　ま　ま

出　と　い　へ　た　だ　ま　ら　の　は　ば　こ　は　て　ま

や　く　く　ま　く　ま　ば　と　る　て　は　只　今　の

は　出　は　大　ま　て　は　門作　ま　ら　は　枝　病

人　い　つ　く　ま　は　ま　は　あ　れ　ば　大　業　ま

は　ま　は　門キ　ま　い　や　て　ま　ら　し　や　ま　ら

ま　ら　て　は　ま　ま　ま　食　ま　て　は　門キ上二一一一一一

ち　ま　ま　ま　ん　と　行　ば　ら　ま　ま　か

一一一一一

[illegible]

いくらとさうもくとりんく

[illegible]

ぢいのり社いのりさまんさ

[illegible]

もうした いうたいやゆりえ

[illegible]

ゆうてふくふかよ 振いりゆ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十終

[illegible]

[illegible]

[illegible]

人の宮ばらの宮ばらあ
まのくもゐにわけいる月
をのがすゑひしほ[illegible]見わたせば
しらくも[illegible]秋はなほ[illegible]ぬるる袖
こゝ[illegible]ウヤ[illegible]
のもとづくばよ[illegible]
[illegible]ひらそよ
んれおくとも月の出らさるを
秋風もウトこゝ[illegible]
ひゝ宿とうら[illegible]
[illegible]
よろしく　早内　いそきに[illegible]
ゆ[illegible]
よあもろの[illegible]
うりやを[illegible]

蓬

のはらへ人をうゑ　花き
ぬらんとおもひしかどもいれ乃はらとはくぶら
ぶらうそくなわ先今おいそきうへ
テ
ゑうゑやはみをとをもおろうへぶろ
先年迄ひのはらはかはかれ時とぶるたと
くひりのはらとはいへあら

ぶれかむりうのかとおーかうをてぐ
ぬくまもうくまあらら　ゆうゑ梅わ
先のはやうもびひたりねるたとど
ここここここ　ゆうゑ
とうーうれるうーまあ　むーーぶた
なくまくぶ先代ひたる一ひれ森の
てなくれ門ゆうとばとりまーいたう

なかぞらにすくらまれ柳とくめいれあり
ぞうぼうをきそんしばのうれ無常
ごとくなれやうれ
まきくもやうれのえんのもとそん
ちりはすべてくびるるは
あるいはたちまちそうをさまる
ひとりあるいそうをさまる
ひとりあるいそうをさまる

ひきまくあまりけるむとしまさ
ふるうやもたんをわひるわさら
物や神のくちあれの事はをあさ
くしはびとしとあるうぐちまれ
柳えをひてむとをあるく
風のまをうをふく
先そ者

のうしたくこそ今ぞ見なる月のうへ
なるこそくらまれ柳ちくしの後はんと
梅ハひつのこなるうの名木の柳ゆてらひ
くるそや　くれ川きしもあるてゆ
ここここここここここここここ
ひ柳くらおぶ　ものしいこここ
ここここここここここここここ
づかつくるそ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ

とうむる梅ぶまとしせいさうよ
つまら梅い川の世ろわれ名木やん
くりくるらまよ　ハ　ハ　ハ　ハ　ハ
きしぶとれ院のかくめんぶ梅ぶ
つまるそ名家ぶさいるやるまー寺
人びおるそらあひーぶばハこ月

ハなるてびけきのこれもとの
つもあひつゞ一首と思いみひ也 口キン
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
思とけハおりしら梅や梅さくもうと
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
人のきいていつまでもこのくやん シテ
しゆうんのはつもあのゆなさうらい
カン
ひきうとゆんゆ
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

上ゆ
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
ちらのようなる柳ゆゆく
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
ちくそて思とまわ
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
ぞと思世と思しぶ
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
てむ人と人のぶ
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
とんうつゞくちま
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
かとかんとくら
早向

[illegible]の柳は我ことゝやうを
[illegible]　上ニノ上　[illegible]ひろむるまくらぶ法
とのゝくせうもやれをうちそゝる志
[illegible]　ハ上　[illegible]
もやれうぶ月もとりぬ秋とも歩
[illegible]　ハ上　[illegible]　ハ上　[illegible]
とうゝくたるもかるくくんもい
[illegible]
らんいろんへぶつとてうゝと行
[illegible]
くをいふひうゝうゝぶくちまた柳
[illegible]
時とえゝく　坂　今そ市法よあひ行の
[illegible]　ハ上　[illegible]　ハ上　[illegible]　ハ上　[illegible]
[illegible]　ハ上　[illegible]　ハ上　[illegible]
[illegible]　ハ上　[illegible]　ハ上　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

紙行

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

やきたてのひとつ　柳のもとよ

くもかすみかすみ　雨と雨と

[illegible]

[illegible]

[illegible]

逸待

十二終